

感謝の気持ち 歌声にのせて

3〜5歳児はクラスごとに、「てをつなごう」や「一年生になります」などの歌を振り付きで元気いっぱい

9月15日、南ヶ丘第二保育園で祖父母参観が行われ、0〜5歳児76人が、招待した祖父母や南ヶ丘老人クラブの人たちの前で、日ごろ歌っている歌を披露したりしました。



歌を披露する園児たち

祖父母参観 笑顔咲く



祖父母に肩たたきをする園児たち

に歌い、祖父母たちはビデオや写真を撮ったりしながら、笑顔で聞き入っていました。

また、園児が絵の具などで染めた和紙を枠に貼り、真ん中に祖父母たちの似顔絵などを描いて作ったフォトフレームと、肩たたきを祖父母にプレゼント。心のコもった贈り物に、祖父母たちからは笑顔があふれていました。

通行人に啓発グッズを手渡す一日警察署長の山崎哲秀さん(右)



特産の梨で事故ナシ 啓発

八幡市駅前キャンペーン

交通安全対策協議会の主催による「事故“ナシ”キャンペーン」が9月18日、八幡市駅前で行われ、70人の参加者が交通安全の街頭啓発に取り組みました。

同キャンペーンは、毎年、秋の全国交通安全運動に合わせ、同協議会が八幡警察署や市役所などと連携して実施。今年も、男山第三中学校出身で犬ぞり北極探検家の山崎哲秀さんが一日警察署長として

参加しました。啓発では、八幡特産の“梨”と事故“ナシ”をかけてJ A京都やましろが作った梨マドレーヌや、商工会女性部から提供された交通安全キーホルダーなど、啓発グッズを通行人に配布。参加者たちは、啓発グッズを手渡ししながら「事故“ナシ”キャンペーンを実施しています」と声掛けをし、交通安全を訴えていました。

まちの話題

このページでは、市民の皆さんの活躍やまちの話題などを紹介しています。身近な話題や、広報紙についての意見を、秘書広報課までお寄せください。

100歳 市長が訪問し祝う

「敬老の日」の9月21日、今年度100歳を迎えられる市民13人のうち、在宅で生活されている3人を堀口市長と横須賀議長が訪問し、長寿のお祝いをしました。

いつまでもお元気で



堀口市長から賞状を受け取る増春義信さん(左)

昔は富士山に5度登頂されるほど登山がお好きで、他にも中央アルプスの山々などを仲間と一緒に登られています。

また、カメラもお好きで、登山の際にも持っていかれたり、今では遊びに来られるひ孫さんの写真を撮ったりして楽しんでおられます。

100歳を迎えられて増春さんは「家族の愛情のおかげです。大事にもらえてうれしいです」と家族への感謝の気持ちを話されました。

お母さんと体操 楽しいね

9月10日、橋本公民館で親子体操講座が行われ、0〜3歳の親子連れ10組12人が参加しました。

この講座は、親子で触れ合いながら体力の向上を目指してもらおうと、同公民館が企画。講師には、日本3 B体操協会の峯力エノさんらを招きました。

参加者たちは、音楽が流れる中、手遊びをしたり、子どもを膝の上に乗せて左右に傾いたり、おしり歩きをしたりしながら一緒に運動。

また、ベルターというゴムチューブのような道具などを使って伸びをしたり、体をひねったりし、親子で楽しく体操していました。

もうすぐ2歳になる娘のしずくちゃんと参加した霞崎麻祐子さんは「親子で楽しめてよかったです。娘も慣れてくると、自然に自分で体を動かして楽しんでいたので、家でも音楽を流してやりたいです」と笑顔で話していました。



一緒に体を動かす親子連れ